

日清食品カップ 第39回全国小学生陸上競技交流大会 開催要項

2023年5月31日

開催趣旨

近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところであります。一方、多くのスポーツが低年齢者層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりであります。

そうしたなかで、各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。

そこで日本陸上競技連盟では、小学校高学年の児童を対象に、楽しい陸上競技の経験および陸上競技の基本技術の習得を目的としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。

上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項に従い第39回大会を開催いたします。

1. 開催要項

- [大会名] 日清食品カップ 第39回全国小学生陸上競技交流大会
The 39th NISSIN CUP Elementary School Athletics Festival
- [目的] 交流大会を通して、友達との良い関係づくりや、集団生活およびスポーツ活動におけるマナーの涵養を図る
陸上競技の楽しさに触れ、あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図る
わが国スポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする
小学生を指導する陸上競技指導者の研鑽を図る
- [主催] 公益財団法人日本陸上競技連盟
- [後援] スポーツ庁 横浜市 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社
- [主管] 一般財団法人神奈川陸上競技協会
- [協賛] 日清食品ホールディングス株式会社
- [協力] アシックスジャパン株式会社 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社 ※以上全て予定
- [期日] 2023年9月16日(土)・17日(日) ※9月17日(日)に競技会を実施予定
- [会場] 神奈川県横浜市・日産スタジアム
- [参加者] 小学校5・6年生に該当する年齢で、都道府県で行われる選手選考のための都道府県大会を経て選ばれた代表選手14名と指導者4名とする。

2. 選手・指導者日程(予定)

9月16日(土)	集合・受付、前日フリー練習、カップヌードルミュージアム 横浜見学、指導者研修会(予定) ※監督会議は9月11日(月) 17時より、オンライン会議で実施予定
9月17日(日)	開会式、競技会、フレンドシップパーティー

※9月18日(月・祝)解散(予定)

3. 競技会要項

(1) 種目および参加人員 *各都道府県は、次の範囲で選手団を編成する。

実施種目		人数	男女	種目数
5年生 100m	男/女	2	各1	2
6年生 100m	男/女	2	各1	2
コンバインドA：80mハードル・走高跳	男/女	2	各1	2
コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投	男/女	2	各1	2
男女混合 4x100mリレー	混合	6	各3	1
選手合計		14		9
監督・コーチ		4		
合計		18		

※支援コーチ（自費参加）：4人以内

(2) 全国大会への参加資格ならびに条件

①2023年度日本陸連登録会員であること。

※選手の所属クラブは、日本陸連に登録された団体名称とする。なお、個人登録されている選手は陸協名となる。

例) ○○陸協

②選手は小学校5・6年生の年齢に該当する児童であること。

小学5年生種目：2012年4月2日～2013年4月1日の間に生まれた者

小学6年生種目：2011年4月2日～2012年4月1日の間に生まれた者

③監督・コーチは都道府県陸上競技協会が推薦する者で、以下の条件を満たしていること。

◇日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ3・コーチ4（JAAF公認コーチ）

又は、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ1・コーチ2（JAAF公認ジュニアコーチ）の有資格者

※JAAF公認スタートコーチは該当しない。

◇監督・コーチのうち必ず1名は女性の有資格者

◇申込時、必ず日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者登録番号（7桁の数字）の記載が必要

④選手、監督・コーチともに、本要項内の全日程に参加すること。また、監督・コーチは、主催者が指定する人数で、監督会議および指導者研修会に出席すること。

⑤選手の選考は本要項の記載内容に沿って行うこと。

⑥リレーチームの編成は、都道府県で開催される日清食品カップ（都道府県）小学生陸上競技交流大会（以下、都道府県大会）に参加した時点でのリレーチームであり、大会主催者の承認なしに、メンバー変更等は認められない。また、全国大会は6名でのエントリーが可能であり（編成にあたっては、男女3名ずつとする）、都道府県大会にはできるだけ6名でのエントリーが望ましい。最終選考後の追加エントリーは認められない。

※都道府県大会において、オープン参加で出場した選抜チーム等の出場は認められない。

⑦リレーメンバーのうち、1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。

⑧同一人が2種目を兼ねて出場することはできない（コンバインドA・B、リレーも1種目とする）。

⑨居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、1人1所属とし、複数チームへの所属は認めない。

⑩その他、本大会において主催者が定める注意事項等に従うこと。

(3) 参加選手の選考（都道府県大会）

①都道府県で開催される都道府県大会を選考対象の大会とし、同大会を経た後、各都道府県陸上競技協会によって、全競技（単独種目、コンバインド種目、リレー種目）の参加選手を選考する。

※天災や伝染病などの蔓延による影響で指定の期日（8月16日）までに都道府県大会が開催できない場合は別途対応を確認する。

②都道府県大会の出場については、1人1都道府県とする。複数都道府県での出場は認めない。

③都道府県大会は別途お知らせする、同大会開催に関する案内に従って行うこと。

④都道府県大会のリザルト（対象種目、全記録）を集計し、主催者の公式ウェブサイト内、『My record』に掲載する。都道府県から提出された情報については、本要項、7.個人情報の取り扱いについて①の通りとする。

(4) 競技規則

2023年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童（小学生）である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。なお、小学生については公認記録の対象としないため、2020年度に改定し更新されているシューズ規程に関するルール（第143条・競技用靴）の適用外とする。その他、競技方法、注意事項については別途提示する。

4. 研修・交流会

47都道府県から代表として参加する選手及び監督・コーチは、日程表に定められた研修会・交流会に参加する（研修会・交流会の実施および内容は決定次第、提示する）。

5. 申込方法

都道府県大会終了後、下記のエントリー期間内に申込みを行うこと。

※都道府県大会の開催日が申込締切間近の場合、終了後、速やかに申込みを行うこと。

原則として、申込締切（エントリー期間）を過ぎた申込みは認めない。

(手順1) 日本陸連エントリーシステムを用いたエントリー

エントリーシステムに沿って 2023年8月16日（水） までに都道府県の担当者が一括して出場選手のエントリーを行うこと。

◆エントリー期間：7月3日（月）～8月16日（水）

※今年度より、申請方法が変更となっているため、別途案内に沿ってエントリーを行うこと。

(手順2) Eメールにて「宿泊輸送情報確認書」データの提出

「宿泊輸送情報確認書」の必要事項を明記し、2023年8月16日（水）までにデータを下記のエントリー・輸送事務局へ必ずEメールの添付ファイルで提出する。

※上記申込期日（8月16日）までに都道府県大会が開催できない場合は別途対応を確認する。

(手順3) Eメールにて「大会参加同意書」「健康診断書」の提出

2023年8月16日（水）までに、「大会参加同意書」、「健康診断書」のデータを下記のエントリー・輸送事務局へEメールの添付ファイルで提出する。※原本は、各チームで大会終了時まで保管すること。

※大会参加同意書内<大会規約>2に該当する場合は、「健康診断書」を提出すること。

手順2・3の送付先Eメールアドレス： nissincup@jaaf.or.jp

※送信の際、件名に「〇〇都道府県・第39回小学生陸上申込書」と明記すること。

6. 宿泊・交通機関

選手団は、主催者が定めた交通機関で9月16日（土）の指定された時間までに集合し、解散まで主催者が定めた宿舎に宿泊する。

7. 個人情報の取り扱いについて

①主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

②本大会はテレビ放送およびインターネットで動画配信を行うことがある。

③本大会の映像・動画・画像は主催者の許可なく第三者がこれを使用することを禁止する。

※インターネット上において動画や画像を配信することを含む。

④競技場内での写真・ビデオ等の撮影について

本大会主催者より各選手団に撮影者用のリボンを配布する。枚数は別途お知らせする。リボンをつけていない者の撮影は禁止とする。競技場内で撮影する場合は、リボンが後ろから確認できる位置（左肩）につけること。リボンが確認できない場合、警備員もしくは大会関係者よりお声掛けし、撮影データの削除を行う場合がある。

⑤映像・動画・画像の二次使用について

本大会主催者が認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。

8. その他注意事項

①競技方法、競技者注意事項等については別途お知らせする。

②競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。

③主催者として大会期間中、傷害保険補償に加入する。

※大会参加中に負傷した場合に限る。

※移動時に傷害保険補償を適用する事象が起きた場合は、主催者（大会事務局）が用意した交通手段を利用した場合に限る。

⑤その他、本大会に関する注意事項が別途生じる場合には、お知らせする。

以上